

## 【イタリア】ドラギ新政権の成立

主任調査員 総合調査室 芦田 淳

\* 2021年2月、2018年6月から首相を務めていたG.コンテに代わり、M.ドラギ欧州中央銀行前総裁が首相に就任した。その経緯とともに、ドラギ新政権の構成及び課題等を紹介する。

### 1 首相交替の経緯

今回の首相交替は、新型コロナウイルス感染症からの復興計画をめぐり、中道の小政党「イタリア・ヴィヴァ（IV）」の支持撤回によって、第2次コンテ（Giuseppe Conte）政権（2019年～）の上院における過半数維持が困難となったことに端を発している<sup>1</sup>。2021年1月26日のコンテ首相の辞表提出を受け、マッタレラ（Sergio Mattarella）大統領は、2月3日、ドラギ（Mario Draghi）欧州中央銀行前総裁に組閣を委ねた<sup>2</sup>。同氏は、一旦保留したものの、同月12日に閣僚名簿を大統領に提出した<sup>3</sup>。こうして成立したドラギ政権は、同月17日に上院で賛成262票、反対40票、棄権2票<sup>4</sup>、翌日には下院で賛成535票、反対56票、棄権5票<sup>5</sup>という圧倒的多数で信任された<sup>6</sup>。反対票は、「イタリアの同胞」（右派）のほか、5つ星運動の一部等であった。

### 2 新政権の構成

ドラギ政権の構成（詳細は表参照）は、政治家15名に対して専門家（学者、官僚等）9名、男性16名に対して女性8名となっており、平均年齢は54歳である。政治家15名の所属会派は、5つ星運動4名、民主党、同盟及び「フォルツァ・イタリア（FI）」各3名、IV及び「自由と平等（LeU）」各1名となっており、各会派の議席数を反映するとともに、左右両派の主要会派（政党）をほぼ全て含んでいる。第2次コンテ政権からは、新型コロナウイルス感染症対策を担う保健大臣ほか5名が留任した。また、経済・財務大臣、内務大臣、司法大臣といった主要閣僚に加え、従来の環境省に経済発展省の一部（エネルギー関連）を統合したエコロジー移行省など注目される分野の閣僚を専門家が占めている点も特色である。さらに、親EUの立場が明確なドラギ政権に、第1次コンテ政権（2018年～2019年）で顕著であったようにEUに批判的な立場を示してきた同盟が入閣した点も特筆される。この点に関して、同盟所属の大臣3名は、EU批判の中心であったサルヴィーニ（Matteo Salvini）書記長とは距離があり、主として党内穏健派から選ばれている<sup>7</sup>。

\* 本稿におけるインターネット情報の最終アクセス日は、2021年3月10日である。

<sup>1</sup> イタリアにおいて、両院の権限は完全に対等であり、上院も内閣を不信任することができる。

<sup>2</sup> Presidenza della Repubblica, “Il Presidente Mattarella ha ricevuto il Presidente del Consiglio Conte che ha rassegnato le dimissioni del Governo,” 26 gennaio 2021. <<https://www.quirinale.it/elementi/51588>>; “Il Presidente della Repubblica Sergio Mattarella ha ricevuto il Prof. Mario Draghi,” 3 febbraio 2021. <<https://www.quirinale.it/elementi/52045>>

<sup>3</sup> Presidenza della Repubblica, “Il Presidente Mattarella ha ricevuto il Presidente del Consiglio Draghi che ha accettato di formare il nuovo Governo,” 12 febbraio 2021. <<https://www.quirinale.it/elementi/52198>>

<sup>4</sup> Resoconto stenografico dell'Assemblea del Senato della Repubblica, Seduta n.298, XVIII Legislatura, 17 febbraio 2021, p.157. <<http://www.senato.it/service/PDF/PDFServer/BGT/1208137.pdf>>

<sup>5</sup> Resoconto stenografico dell'Assemblea della Camera dei Deputati, Seduta n.459, XVIII Legislatura, 18 febbraio 2021, p.115. <<https://documenti.camera.it/leg18/resoconti/assemblea/html/sed0459/stenografico.pdf>>

<sup>6</sup> 憲法上、内閣は成立から10日以内に両院の信任が必要である。

<sup>7</sup> Alessandro Trocino, “gli equilibri La delusione dei 5 Stelle, solo una poltrona ai renziani Solievo nel Pd, mentre la Lega non schiera salviniani; I partiti rimasti al buio sulle scelte Ecco chi ha vinto e chi ha perso,” *Corriere della Sera*, 13 febbraio 2021, p.10.

表 ドラギ政権閣僚一覧

役職	氏名	所属
首相	マリオ・ドラギ (Mario Draghi)	非議員
外務及び国際協力担当大臣	ルイーダ・ディ・マイオ (Luigi Di Maio)	5つ星
内務大臣	ルチアーナ・ラモルジェーゼ (Luciana Lamorgese) *	非議員
司法大臣	マルタ・カルタビア (Marta Cartabia) *	非議員
防衛大臣	ロレンツォ・グエリーニ (Lorenzo Guerini)	民主党
経済及び財務大臣	ダニエーレ・フランコ (Daniele Franco)	非議員
経済発展担当大臣	ジャンカルロ・ジョルジュッティ (Giancarlo Giorgetti)	同盟
農林政策担当大臣	ステファノ・パトゥアネッリ (Stefano Patuanelli)	5つ星
エコロジー移行担当大臣	ロベルト・チンゴラーニ (Roberto Cingolani)	非議員
社会資本及び持続可能な交通担当大臣	エンリコ・ジョヴァンニニ (Enrico Giovannini)	非議員
労働及び社会政策担当大臣	アンドレア・オルランド (Andrea Orlando)	民主党
教育大臣	パトリツィオ・ビアンキ (Patrizio Bianchi)	非議員
大学及び研究担当大臣	マリア・クリスティーナ・メッサ (Maria Cristina Messa) *	非議員
文化大臣	ダリオ・フランチェスキーニ (Dario Franceschini)	民主党
保健大臣	ロベルト・スペランツァ (Roberto Speranza)	LeU
観光大臣	マッシモ・ガラヴァツィヤ (Massimo Garavaglia)	同盟
議会関係担当大臣	フェデリコ・ディンカ (Federico D'Inca)	5つ星
技術革新及びデジタルトランスフォーメーション担当大臣	ヴィットリオ・コラオ (Vittorio Colao)	非議員
行政担当大臣	レナート・ブルネッタ (Renato Brunetta)	FI
州問題及び自治担当大臣	マリアステッラ・ジェルミーニ (Mariastella Gelmini) *	FI
南部及び地域結束担当大臣	マリア・ロザリア・カルファニーヤ (Maria Rosaria Carfagna) *	FI
若年者政策担当大臣	ファビアーナ・ダドネ (Fabiana Dadone) *	5つ星
機会均等及び家族担当大臣	エレナ・ボネッティ (Elena Bonetti) *	IV
障害者担当大臣	エリカ・ステーファニ (Erika Stefani) *	同盟

(注) \*印を付した8名は、女性閣僚である。

(出典) “Ministri e Sottosegretari,” Governo Italiano Presidenza del Consiglio dei Ministri website <<https://www.governo.it/it/ministri-e-sottosegretari>> を基に筆者作成。

### 3 新政権の課題等

ドラギ政権の中長期的な課題としては、ワクチン接種の推進を始めとした新型コロナウイルス感染症対策、税制改革（低所得者層に対する所得税軽減、脱税対策の強化等）、グリーン・エコノミーの実現のほか、技術革新及びデジタル化と、それにも関連する行政の現代化、民事訴訟の効率化、教育改革（デジタル教育の推進、教員の評価基準見直し等）、公共事業の合理化などが挙げられている<sup>8</sup>。

こうした課題の推移や与党間の主張の相違に加え、2021年夏から2022年にかけて大統領が国会を解散できなくなること<sup>9</sup>、2021年秋に予定されている主要都市（ローマ、ミラノ等）の地方選挙<sup>10</sup>など、今後の政治日程が政権運営に影響を及ぼすことも考えられる。

<sup>8</sup> Marco Galluzzo, “Primo piano Il nuovo governo il programma dell’esecutivo; Dai vaccini al digitale, dal fisco alla scuola I 7 obiettivi di Draghi,” *Corriere della Sera*, 15 febbraio 2021, pp.8-9.

<sup>9</sup> 現大統領の任期は2022年2月までであり、憲法上、任期満了前6か月間はその解散権を行使できない。

<sup>10</sup> 本来、2021年春に実施される予定であったが、同年3月、新型コロナウイルス感染症の流行が継続していることに鑑み、同年9月15日から10月15日の間に実施時期が延期された。